



CIR (国際交流員) マリコの

Global Café



～12月の活動～

マリコ・ナイト

2017年1月 No.5

12月3日 グローバル料理教室



フィッシュケーキ

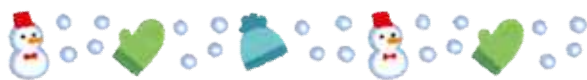


アップル克蘭ブル

同志社大学GC学部と京田辺国際交流協会がコラボレーションした「グローバル料理教室」に参加しました。私を含めた5人の外国人（イギリス、アメリカ、南アフリカ、ジャマイカ、中国）が講師となって、芋をテーマにした出身国の料理をグループ調理し、出来上がった料理を味わいながら、各料理の背景について学びました。

私は母国のイギリス料理である、フィッシュケーキ（Fish Cake）とアップル克蘭ブル（Apple Crumble）を作りました。イギリス料理は「美味しくない」と言われることが多いので少し心配でしたが、中が魚とマッシュポテト、外がパン粉でできたフィッシュケーキは「コロッケみたいで美味しい」という声があり。アップル克蘭ブルも、リンゴとサクサクのパイトッピングが「とても合う」という声がありました。イギリス料理に対する参加者のイメージを少し変えることができたかもしれません。

他国の料理についても、どれも「美味しい」という声が聞かれ、用意された料理は、あっという間に無くなっていました。今回のことを通して、日本で身近に手に入る食材で各国の料理ができることに対して大きな発見があったとともに、これからもっと多くの市民にイギリス料理の美味しさを伝えていきたいと思いました。



12月18日 親子で楽しむクリスマス

12月4日 「ウィンター・ワンダーランド」



精華町、木津川市の国際交流員と一緒にクリスマスパーティを開催しました。最初に子供達に欧米のクリスマスについて説明しました。

日本のクリスマスは恋人と過ごすというイメージがありますが、欧米のクリスマスは日本のお正月のように、美味しい料理を囲んで、家族や友達と過ごします。また、イギリスや日本等の北半球の地域はクリスマスは冬の時期ですが、南半球は夏で、ハワイ出身の国際交流員は「ハワイのクリスマスは夏です」と言うと、子供達はびっくりしていました。

その後、クリスマスにちなんだ物作りやクリスマスの歌をBGMに二つのゲームを行い、子供達ははしゃいでいる様子を見て、私はイギリスのクリスマスを思い出しました。

京田辺国際交流協会のクリスマスイベント「親子で楽しむクリスマス」に参加しました。

協会の役員や保護者がサンドイッチやパエリアを作っている側で、私は子供達と一緒にクリスマスになるとイギリスでよく食べるジンジャーブレッドを作りました。

皆さんはジンジャーブレッドを食べたことがありますか？それは、よくあるクッキーとは違った、シナモンとショウガのスパイスを使った香ばしいクッキーです。

まず、伸ばした生地を人形や星形の型できれいに切り抜き、クッキーを焼いて冷ました後、子供達はそのクッキーにチョコペン等を使って思い思いにデコレーションを行い、その姿はとても楽しそうでした。

そして、皆で出来上がった料理を食べた後、イギリスのクリスマスゲーム、「ジングル・ベル」と「サンタは誰だ」を行いました。参加された皆さんは初めてのゲームにもかかわらず、すぐにマスターしたようで、あちこちで笑い声が聞こえていました。

（次号について）

私のお気に入りの京田辺スポットについて紹介します！

